

<霊的備え>

私はあなたの恵みに拠り頼みます。私の心はあなたの救いを喜びます。
私は主に歌を歌います。主が私に良くしてくださいましたから。(詩篇13:5-6)

<理解の手引き>

ここには神へのささげ物について記されています。カインとアベルはそれぞれ主への「ささげ物」を持ってきました。ところが主はアベルとそのささげ物とに目を留められたが、カインとそのささげ物には目を留められませんでした。何故でしょうか。どこにその違いがあったのでしょうか。

双方ともささげ物をしたということは共通していました。また、これらが「主へのささげ物」であったということも共通していました。それではささげ物の種類が問題だったのでしょうか。そうではありません。4, 5節をみますと「アベルとそのささげ物」「カインとそのささげ物」と言われているように、主はささげ物に目を留められるよりも以前に、ささげている人自身に関心をもっていることがわかります。

アベルの方は「自分の羊の初子の中から、肥えたものを持って来た。」と記されています。ここにささげ物の心、姿勢を学ぶことができます。

<考えてみよう>

(観察) カインとアベルはどのようにして、どのようなささげ物を主にささげましたか？

.....
.....
.....

(解釈) 主は何故、アベルとそのささげ物には、目を留められたのでしょうか？

.....
.....
.....

(適用) ここから、私たちのささげる礼拝やささげ物について、何を学ぶことができますか？

.....
.....
.....

<心に残ったみことばや気づき>

.....
.....
.....

<今日の祈り> (教えられたことを短い祈りで表す)

.....
.....
.....